

図書館情報

●お問い合わせ 本館 73-1616
清和 82-3033
蘇陽 73-2755

『6月のおすすめ図書』

「1Q84 Book3」

村上 春樹 (むらかみ はるき) 新潮社 分類913

1984年、東京。予備校教師でゴーストライターの天吾と、スポーツインストラクターで暗殺者の青豆。表の顔と裏の顔を持つ二人は、お互いを想い捜し求める。二人の前に現れる、人、組織、世界…物語は更に深く綴られてゆく。2009年、最も話題になった小説 1Q84 book1・1Q84book2の続編が各図書館に揃いました。



「天地明察」

沖方 丁 (うぶがた とう) 角川書店 分類913



將軍お抱えの基打ちにして数学者「澁川春海」。ひょうひょうとした出で立ちの彼に与えられた使命は「日本独自の太陰暦」を作りあげる事。春海の苦悩と挫折、魅力的な登場人物たちとの出会い、そしてただひたむきな情熱は「天地」に勝つことができるのか？ 全国の書店員が2009年一番勧めたい一冊を選ぶ「本屋大賞」受賞作品です。

「まっすぐな線が引ければ字はうまくなる」

高宮 暉峰 (たかみや きほう) 日本実業出版社 分類728

何気なく書いた字に自信が無い。もう少し字がうまくなれば…。そう思われている方も多いのではないのでしょうか？ この著書には、「まっすぐな線」を書く事を習得し、バランスの取れた字が書けるようコツが紹介されています。最近字を書く機会が減ったといわれますが、お礼状や受付の際など字を書く機会はまだまだあります。読みやすい字を書けるようになりたいですね！



2009年度図書館で最も読まれた本は？

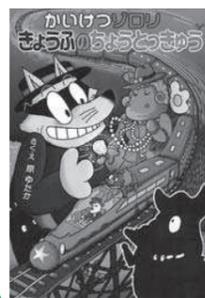
『図書館年間ランキング』

一般書



- 『パラドックス13』 東野圭吾 新潮社
- 『運命の人①～④』 山崎豊子 文藝春秋
- 『聖女の救済』 東野圭吾 毎日新聞社
- 『1Q84book1・book2』 村上春樹 新潮社
- 『神去なあなあ日常』 三浦しをん 徳間書店

絵本・児童書



- 『かいけつソロリシリーズ』 原ゆたか ポプラ社
- 『なまくらトック』 東京子ども図書館
- 『木はいいなあ』 ユードリイ 偕成社
- 『ガラスめだまときんのつものやぎ』 ジーン・マルソーロ 福音館書店
- 『十二支のおはなし』 内田麟太郎 岩崎書店

「くまもとの野鳥 写真図鑑」

日本野鳥の会熊本県支部



庭でさえずるかわいい鳥、田んぼにやって来るあの鳥の名前、皆さんわかりますか？ この図鑑は、熊本県内に生息している鳥の図鑑です。熊本のどの地域で、季節ごとにどんな鳥が観察できるのか一目瞭然。掲載されている写真の中には、山都町で撮影された鳥の写真もあります。

『6月の催し』

- 6月6日 図書館講演会
講師：脇 明子氏 午後1時30分～
場所：千寿苑
- 6月5日 科学遊びトムソーヤくらぶ 午前10時30分～
場所：図書館ホール

『6月の上映会』

- 6月13日 「金語楼の宝騒動」 午後7時30分～
場所：図書館ホール
- 6月27日 「おくりびと」 午後7時30分～
場所：図書館ホール



「地域を支える(役に立つ)図書館」になるために！

図書館に対するイメージはどんなものでしょうか？
趣味や娯楽のための施設、本を無料で貸し出す場所、学生が調べ物をしたりする勉強のための空間として受けとめられている方が多いのではないのでしょうか？

図書館は資料の貯蔵庫でなく、情報を提供するために様々な活動を展開する施設なのです。

健康に役立つ本、農業の専門書、パソコン等の実用書、DVD、料理や編み物の本、写真集、詩集、文学作品、絵本、児童書、郷土の史料、雑誌、新聞等々。図書館は、利用される皆さんを通じて地域のニーズを把握し、サービスの充実を図っていくことができます。

今の社会では、自己判断・自己責任が求められる傾向が強くなってきています。意思決定に

必要な、正確で体系的な資料や情報を的確に得ることが、必要不可欠になっていきます。

図書館にその機会を十分に発揮し、地域に役立つ施設になるよう働きかけて下さい。

また、図書館ではボランティアの方々の連携、協力により活動の充実を図っています。地域の方々が、自主的な組織をつくり、図書館を支援する様々な活動を行っていただいています。

地域の方々に図書館の機能を理解してもらい、図書館の運営に対する、積極的な参画をお願いいたします。

今回は、合併後5年目を迎え、まだご利用されていない方へ、図書館のご案内を申し上げます。

『山都町立図書館のご案内』

● 図書館利用方法

- どの本でも館内で本・雑誌などを利用できます。
- 山都町にお住まいの方、または通勤・通学の方ならどなたでも借りる事ができます。
- 本を借りた記録は返却されると消去されます。

● 本をかりるとき

- 初めてのの方は『利用カード』をお作りします。本を借りる際には必ずお持ちください。

● 貸し出し冊数と期間

- 本・雑誌・DVD 含め10冊 期間・2週間 (DVDは本館・2泊3日 清和分館・1週間)

● 本をかえすとき

- カウンターへ返却してください。本館・蘇陽閉館時は返却口へ返却してください。DVDは破損に繋がりますので、返却口へ返却しないで下さい。

● 読みたい本をお探しします。

- 読みたい本が貸し出し中の場合は予約できます。
- 読みたい本が貸し出し中、著作権のゆるす範囲内でコピーできます。

● 図書館の資料に限り、著作権のゆるす範囲内でコピーできます。

- 山都町立図書館(本館) 電話・0967-73-11616 FAX・0967-73-11888

● 利用時間

- 本館 利用時間…火～金曜日(午前10時～午後6時) 土・日曜日(午前10時～午後5時)

● 清和分館

- 電話・FAX…0967-82-13033

● 蘇陽分館

- 電話・FAX…0967-173-12755

● 休館日

- 本館 休館日…月曜日・祝日・年末年始

● 山都町立図書館(本館)

- 電話・FAX…0967-73-11616 FAX・0967-73-11888

● 休館日

- 本館 休館日…月曜日・祝日・年末年始

● 蘇陽分館

- 電話・FAX…0967-173-12755

● 利用時間

- 本館 利用時間…火～金曜日(午前10時～午後6時) 土・日曜日(午前10時～午後5時)

● 清和分館

- 電話・FAX…0967-82-13033

● 蘇陽分館

- 電話・FAX…0967-173-12755

● 休館日

- 本館 休館日…月曜日・祝日・年末年始

● 山都町立図書館(本館)

- 電話・FAX…0967-73-11616 FAX・0967-73-11888

● 利用時間

- 本館 利用時間…火～金曜日(午前10時～午後6時) 土・日曜日(午前10時～午後5時)

● 清和分館

- 電話・FAX…0967-82-13033

● 蘇陽分館

- 電話・FAX…0967-173-12755

● 休館日

- 本館 休館日…月曜日・祝日・年末年始

● 山都町立図書館(本館)

- 電話・FAX…0967-73-11616 FAX・0967-73-11888

● 利用時間

- 本館 利用時間…火～金曜日(午前10時～午後6時) 土・日曜日(午前10時～午後5時)

● 清和分館

- 電話・FAX…0967-82-13033

● 蘇陽分館

- 電話・FAX…0967-173-12755

● 休館日

- 本館 休館日…月曜日・祝日・年末年始

● 山都町立図書館(本館)

- 電話・FAX…0967-73-11616 FAX・0967-73-11888

● 利用時間

- 本館 利用時間…火～金曜日(午前10時～午後6時) 土・日曜日(午前10時～午後5時)

● 清和分館

- 電話・FAX…0967-82-13033

● 蘇陽分館

- 電話・FAX…0967-173-12755

● 休館日

- 本館 休館日…月曜日・祝日・年末年始

● 山都町立図書館(本館)

- 電話・FAX…0967-73-11616 FAX・0967-73-11888

● 利用時間

- 本館 利用時間…火～金曜日(午前10時～午後6時) 土・日曜日(午前10時～午後5時)

● 清和分館

- 電話・FAX…0967-82-13033

● 蘇陽分館

- 電話・FAX…0967-173-12755

● 休館日

- 本館 休館日…月曜日・祝日・年末年始



書籍はもとより、雑誌・新聞も読める本館館内